

動きのある被写体のインテリジェントオート機能について

■はじめに

本書では、WV-Uシリーズのネットワークカメラの動きのある被写体でのインテリジェントオート機能の有効性についてお知らせいたします。

WV-Uシリーズ 「動き被写体の見やすさ」の効果照度

■ WV-Uシリーズにおいて、インテリジェントオート(iA)時の「動きのある被写体の見やすさ」の効果が期待できる照度は下記になります。※数値は参考値で、被写体により値は変動します。

モデル	効果の期待できる照度	
	「照度 低」	「照度 高」
WV-Uシリーズ (フルHD/HDタイプ)	250lx以上	500lx以上
		スモークドーム装着時

フルHD/HDタイプのiA効果は通常250lx以上（スモークドームカバー装着時は500lx以上）を推奨します。

【参考】WV-Sシリーズ

WV-Sシリーズ (フルHD/HDタイプ)	50lx以上	100lx以上
		スモークドーム装着時

★レンズとノイズリダクション機能の差異により、「WV-Sシリーズ」はiAの効果は低照度まで継続します。

WV-Uシリーズ 「動き被写体の見やすさ」の照度効果

		WV-U1133J (フルHDorHD)	参考 (WV-S2131L)
低照度時 照度 100 lx	標準ドームカバー 装着時	 ブレあり	 ブレなし
	スモークドームカバー 装着時		
高照度時	標準ドームカバー 装着時	 照度600lx	
	スモークドームカバー 装着時		